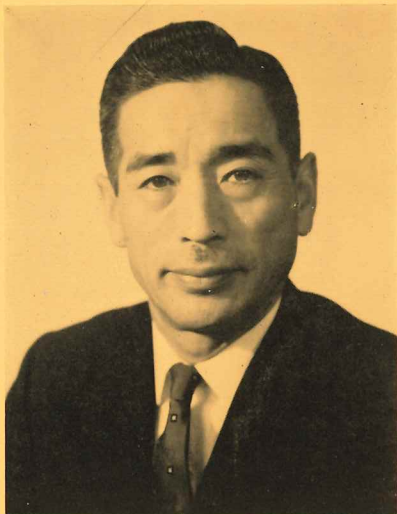


# 中央公園噴水

(吳市制70周年記念)  
(昭和47年10月1日竣工)



吳市



## 「中央公園沈床噴水園」

の竣工によせて……

呉市長 奥原 義人

このたび、市制施行70周年記念事業の一環として計画しておりました中央公園沈床噴水園が愈々竣工の運びとなりました。

これは終戦直後空襲によって廃墟と化した焼跡に本市がいちはやく着工し、以来20数年の長きにわたって継続的に執行されてきた戦災復興土地地区画整理事業の収束を記念するものでもあるわけであります。

市民生活においても、極度の物資窮乏と悪性インフレに悩んだ当時と今を比較すれば隔世の感があり、感慨まことに深いものがあります。

今や呉市は経済社会のめざましい発展の中で、広島東部広域都市圏の重工業面での拠点としてその将来がますます嘱望されるに至っておりますが、それだけに市民の身近な生活環境を改善し、健康で文化的な市民生活を確保することも私共行政にたづさわるものの急務とされることでもあります。

「太陽と緑にかこまれた自然環境の確保」これはその意味で本市の将来を志向する大きな目標でもあります。

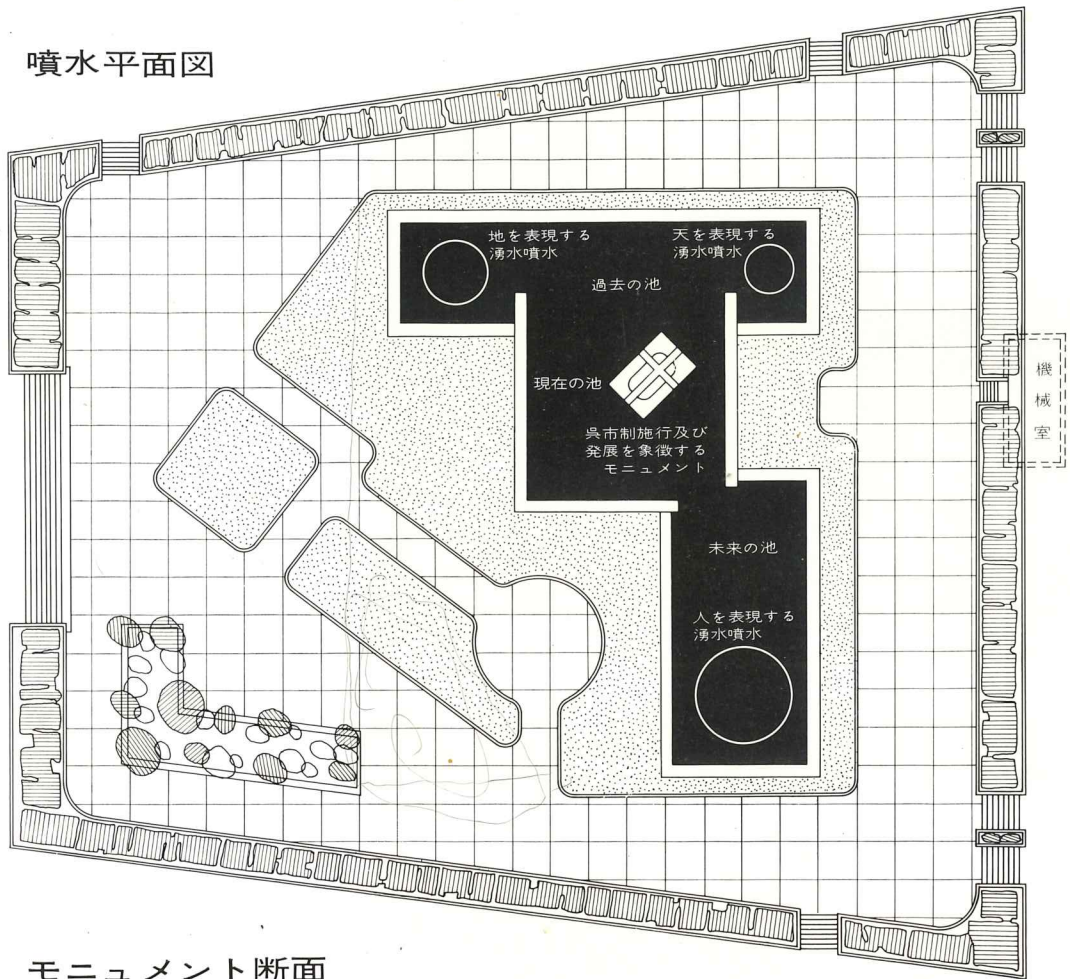
市の中央部に位置し、東西を市庁舎、市民会館、体育館など市を代表する近代建築物に囲まれたこの公園の整備には早くから創意工夫を重ねていたのであります。

広い緑の芝生におおわれた憩の場、そして三つのプールからなる沈床噴水園、そして修景休養施設などを配置したこの公園は市を象徴するにふさわしく、また緊張した都会生活のあけくれに身も心もすりへらす市民の皆さまに必ずや安らぎと明日への活力を与えるものと深く確信しています。

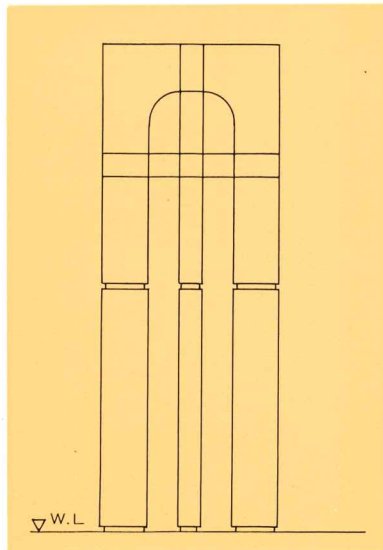
特に噴水施設は、古来の数々の手法を近代的感覚でとらえた最もざん新なものと思われます。

終わりに、本事業推進に各方面から寄せられた温いご援助、ご協力に深い感謝を捧げると共に、これを機に本市の発展が一層期せられるよう心から祈念して、私のご挨拶といたします。

## 噴水平面図



## モニュメント断面



本噴水は呉市の「市制施行70周年」の輝かしい過去と「産業公園都市」としての発展を象徴している。

噴水池中央のモニュメントは、呉市制施行と呉市民の団結による現在の発展を表現しており、又上図の通り「過去」「現在」「未来」の三池がある。「現在の池」より「過去の池」「未来の池」にカナルとして水が流れているが、それは時の流れを表現している。それと三ヶ所の湧水噴水は「天」「地」「人」の三才を表現しており「天」と「地」の恵みを「人」の労力をもって美しく豊かな住みよい都市建設を表わしたものである。そして瀬戸内の中心都市として、いつまでも美しく豊かに発展することを願って造られたものである。

# 呉市中央公園噴水工事概要

1. 工 期 着工 昭和47年5月6日

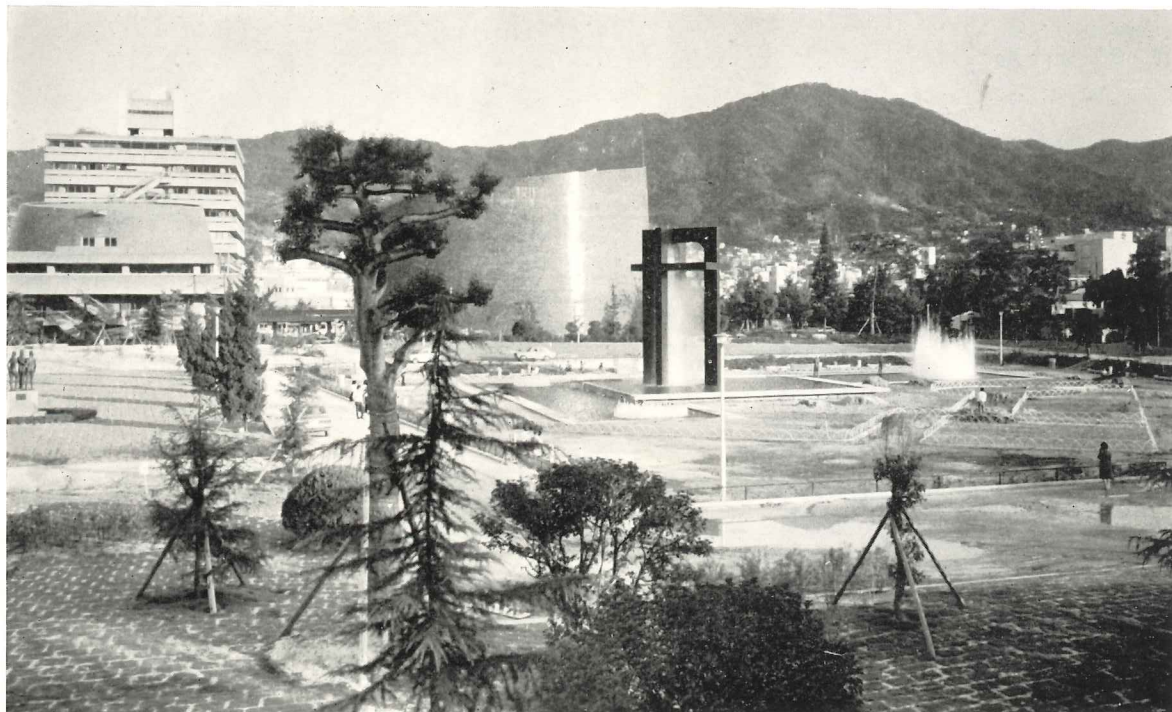
竣工 昭和47年10月1日

2. 噴水築造費 32,500,000円

3. 噴水構造

	名 称	形 状 寸 法	摘 要
1	噴 水 塔	高さ 11.0 m	耐候性鋼板製、プレパレン処理
2	噴 水 池	過去の池……223.0 m <sup>2</sup> 現在の池……248.0 m <sup>2</sup> 未来の池……227.2 m <sup>2</sup> <hr/> 計……698.2 m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート打放し、一部研り仕上 池内部敷砂利
3	噴 水 設 備	噴水塔ノズル……134本 湧水ノズル……572本 ポンプ……6台 水中照明……91基 投光照明……5基	150 W 500 W
4	地下式自動操作盤室	40 m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート造り

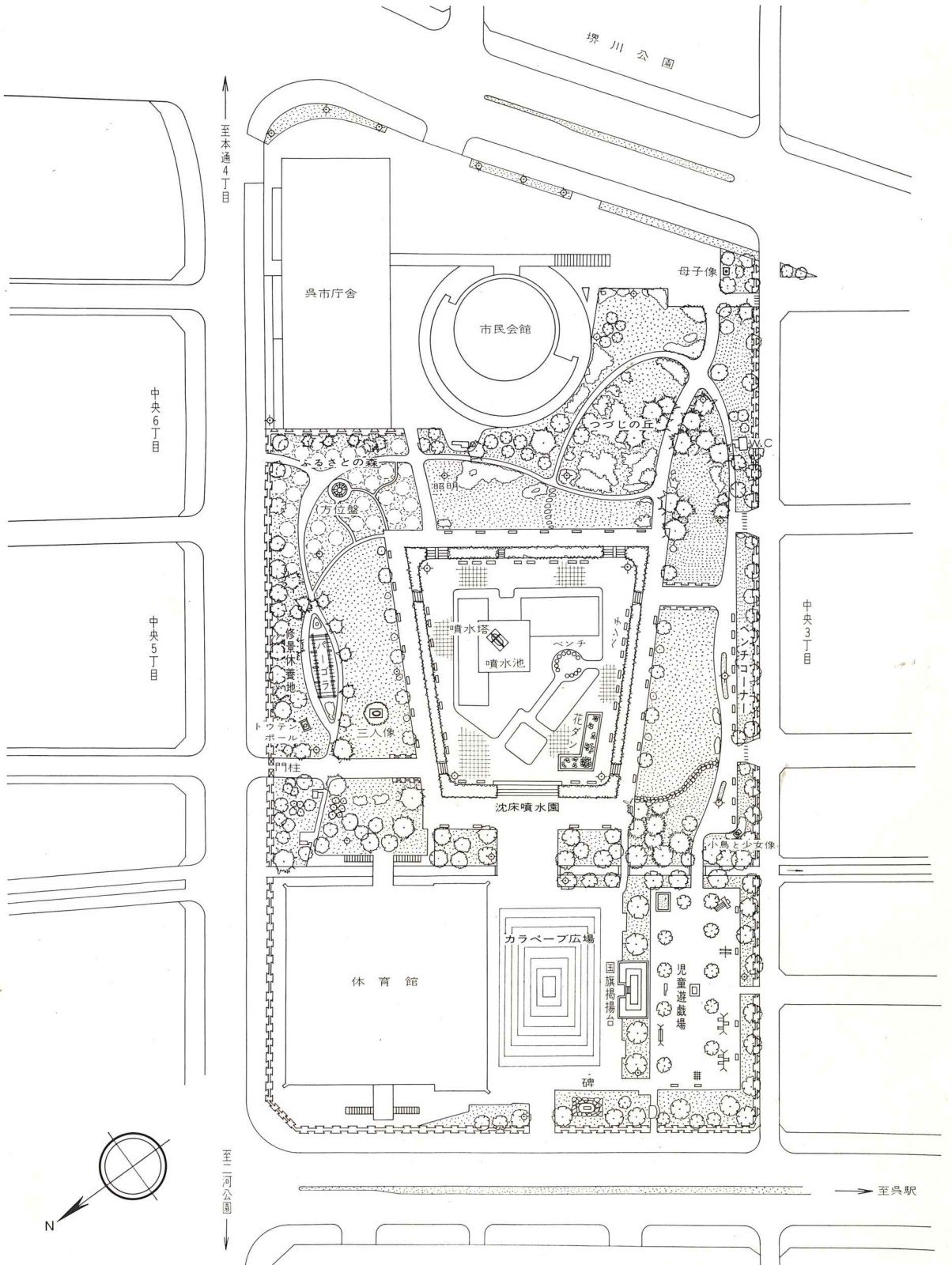
4. 施 工 栗田工業株式会社



# 中央公園平面図

位置 呉市中央4丁目地内

面積 約3.50ha



吳市建設局技術部都市計画課

